# テストデータ作成

1.	概要	2
2.	テストデータ作成方法	3
3.	テストデータ作成で出力されるデータ	6
4.	テストデータ作成 詳細設定項目	7

## 1. 概要

テストデータ作成は、帳票資源ファイルのテスト実行用のテストデータを作成する機能です。 CSV、TXT、XML データマップの帳票資源ファイルに対して、テストデータを作成できます。

## 2. テストデータ作成方法

テストデータ作成の操作方法を説明します。

#### 1. 準備

ジョブファイルとフォームファイル、データマップファイルの作成は、通常通りに行います。 ここでは、ジョブファイルとフォームファイル、データマップファイルの作成が完了した帳票 資源ファイルが ″帳票資源フォルダ¥tut¥TestDataCreation ″に用意されていますので、この ファイルを使用して説明します。

帳票資源フォルダはマネージャの [ ヘルプ ]−[ バージョン情報 ]−[ バージョン情報詳細 ] で確認できます。

```
<u>図:マネージャ</u>
```

🗑 CreatelForm	V11 ये-	9' <del>1</del>														-	0	×
77(%(F) 編	薫(E) 3	【行(T) 表示(M) ツーノ	(0) 設定	(S) ∧\$/7°(F	H)													
1	9	2	2	2		8	1	*	*	钧		1	88					
5"37" 新規作成	7オーム 編集	デ"-9797" CS 編集 791	V自動 - 3 ビング	朝子・	D/ D/ D/ 設定 L <sup>*</sup> 1-7	テストティータ 作成	仕様書	J* 959	環境	ジョブ 5	"97"UXh E-h	7" 1/t" 1- E-h"	774MJ21 E-1					
7*4695999-			0 ×	United to be	all a Covenie	and the first offers	and the second second second											
		🔬 💼 AutoMapping	· ^	119#27.107	17 . Controgram	Vala+21102C+C1	cateronne 11ew	unternite res	Datacreation							<b></b> [	1×3	~
		🕀 👝 DetailedStater	ment					-					_				_	
		🗈 🕋 dynamic				(** 1886)				1. INC. 2020	(* 2 <b>8</b>			****	10.00	P+100		
		🕀 💼 examrepo			V-788 XEALS					-100	- "P	1. 11	7	v-100	-		-	
		· mport			55980 GEB		- HAR				-	R AL		1.00 Mar.	CHEM	ः विद्युप्ति स्ति		
		B - kanen									. 1		te	10-1-788	PROVIDE N			
		kotei			64-988 BARR						-			44-2000	in the second se			
		- list_csv								**					504			
		B list_table																
		🕀 👝 list_xml																
		🖲 😑 list_xml_fin																
		Ist2																
		mitsumori																
		mitsumori_csv																
		🕢 🧰 mitsumori_db																
		🕀 🚞 mitsumori_pa	gebreak															
		mitsumori_txt																
		mitsumori_val	liable_ac															
		B multidata																
		E multiform																
		. MultiTable																
		RepeatedTable	e															
		🕀 💼 ubx		21-07z/0	U75													a x
		B alary		79/14	201	÷.,	90/51	8/7	WAYOR			107 <b>2</b> 8						
		e de template		179/44/2	= 11 + ++ 1			210	2011010		( in the public sector	~~ T						
		- TestDataCreat	ion	Country	078.07													
		Total																
		🖲 🚘 txtdvd	×															
<			>														Continue	MICCOL
P2 7																	IN APPLICATION OF	MIDURU

♦♦操作♦♦

マネージャを起動します。画面左のフォルダツリーから ″帳票資源フォルダ¥tut¥TestDataCreation″ を選択します。帳票一覧より、「テストデータ作成 CSV」を選択し、ダブルクリックでForm エディタ を開き内容を確認後、Form エディタを閉じます。

2. テストデータ作成

テストデータ作成は、マネージャの[テストデータ作成]ダイアログより行います。

#### ♦♦操作♦♦

ツールボタンより[テストデータ作成]をクリックします。

テストデータダイアログが表示されました。

#### <u>図:テストデータ作成</u>

データ作成	
帳票名 〒ストデータ作成CSV	
テストラペーダ作成対象ファイル ォームファイル: TestDataCreationCSV.fmd	~
~ダマップウォイル: TestDataCreationCSV.dmp	~
作成するテストデータ ストデータファイル: TestDataCreationCSV_testdata	.CSV
<ul> <li>キネル実験のガストラーシの内容認定</li> <li>● 実数名</li> <li>● 記述</li> <li>● 表示可能桁数</li> <li>24明</li> <li>オスク変数カプジェクトの実験名をテストラーク アイル(2批力します。</li> </ul>	表の <sup>0</sup> 月4歳行数設定 3 10 12 3 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21

#### ♦♦操作♦♦

テストデータ作成対象ファイルが次のファイルであることを確認します。 フォームファイル: TestDataCreationCSV.fmd データマップファイル: TestDataCreationCSV.dmp

作成するテストデータが次のファイルであることを確認します。 テストデータファイル: TestDataCreationCSV\_testdata.csv

[ OK ] ボタンをクリックします。

選択した帳票の作業ディレクトリ内に、テストデータが作成されます。

#### <u>図:出力されたテストデータ</u>

🛃 TextIデ イタ - [TestDataCreationCSV_testdata.csv]	-		$\times$
77イル(F) 編集(E) 表示(V) オブション(O) ヘルブ(H)			
□ ☞ ■   ※ 凾 ඬ   母   響   宣 補 ← → 鑅 槑   & く > * 『			
TEXT000,1.http://create.iftc.co.jp/123ABC.0123456789.C: Program Files (x86)¥Infotec¥CreateForm¥11¥cffautomak	e.jpg	,C:¥Pr	ogr 🗠
,,,,,,3月,135,100,135,120,90,70,1000,2000,1000,1000,1000,1000,			
1000,2000,1000,1000,1000,			
2000,1000,1000,1000,			
2000,1000,1000,1000,1000,			
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
			$\sim$
<			>
レディ 1行 1列 SHIFT_US		NUM	

作成したテストデータを用いて、テスト実行を行います。

#### ♦♦操作♦♦

マネージャーのプレビューより「テストデータ作成 CSV」を選択します。 データファイルリストから作成した「TestDataCreationCSV\_testdata.csv」を選択します。 ツールボタンより[実行] ボタンをクリックします。

### <u>図:テスト実行ダイアログ</u>

Create!Form Design V11	$\times$
ジョフ <sup>・</sup> ファイル: TestDataCreationCSVsty 参照(S) 作業ディルクリ: C <sup>¥</sup> ProgramData¥Infotec <sup>¥</sup> CreateForm¥11¥work¥tut¥TestD.	
アニタ 出力先 オフジョン デニタベース Screen認定 ID デニタマップ名 デニタシース名 1 TestDataCreationCSV CSV TestDataCreationCSV_testdat ブージ追加(M) 肖印除(D) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
実行ランダイム PDF HTML 印刷 ④ Cast 〇 Screen 〇 Print 〇 PrintStage	
実行コマンドライン: -DC.¥ProgramData¥Infotec¥CreateForm¥11¥work¥tut¥TestDataCreation · 実行 7 <sup>°</sup> ルビュー □実行後にダイアロケを閉じる 閉じる	~

#### ♦♦操作♦♦

```
    テスト実行ダイアログ上で、
    データマップ名: TestDataCreationCSV
    データソース名: TestDataCreationCSV_testdata.csv
    が選択されていることを確認します。
    実行ランタイムで、[Cast]を選択し、[プレビュー]をクリックします。
```

义	1	実征	行	結	果
<u> </u>	_		_		



## 3. テストデータ作成で出力されるデータ

テストデータ作成で出力されるテストデータは以下のとおりです。

- 文字コード : Shift JIS
- 出力データ

- テキスト変数 : 変数名・記述・表示可能桁数 から選択ができます。 (表のセル、 変数名、記述は、Form エディタでテキスト変数に設定された 表連携除く) 内容が出力されます。 表示可能桁数は、テキスト変数の定義領域に収まる最大文字数 分の「X」が出力されます。 また、自動改行・流し込みが設定されていた場合は、上記の文字 数の1.5倍の文字数が出力されます。 (文字数は、定義領域とフォントサイズ幅から計算されます。 プロポーショナルフォント選択時は領域内に収まらないことが あります。) マーク変数 : 1 リンク変数 : http://www.createform.jp/
- バーコード変数 : バーコード規格にあった既定の値 二次元コード変数 : バーコード規格にあった既定の値 イメージ変数 : サンプルイメージへの絶対パス グラフ変数 : グラフ種別にあったサンプルデータ PDF 変数 : サンプル PDF への絶対パス : テキスト : 1000 表・表連携 イメージ:サンプルイメージへの絶対パス バーコード:バーコード規格にあった既定の値 表の明細行数:指定行数(1-99行) 表のキーブレイク回数:3(固定)
- ※ テストデータとして出力されるデータはデータ編集機能を考慮しておりません。 各機能の動作を確認したい場合は、出力されたデータを編集内容にあった形式に修 正して使用してください。

## 4. テストデータ作成 詳細設定項目

<u>図: テストデータ作成ダイアログ</u>

ストデータ作成					
帳票名 テストデータ作成CSV					
テストデータ作成対象ファイル					
フォームファイル: TestDataCreationCSV.fmd	~				
データマップファイル: TestDataCreationCSV.dmp	~				
作成するテストテータ テストデータファイル: TestDataCreationCSV_testdata	.CSV				
テキスト変数のテストテータの内容設定 ● 変数名	表の明細行数設定 3  ・ 行				
	記知月				
<ul> <li>○ 表示可能桁鼓</li> <li>説明 テキスト次表はオコペパークトの変換をキティトラペータ</li> </ul>	表打フジェクトのテストラーダ行数を設定して 下さい。キーフルイクを設定している場合、 設定した行数でキーフルイクが行われるよう				
77/14(正出力します。	にデータを作成します。 設定可能行数は、1行から99行です。				
☑テストテ~タ作成完了後、エデヤタで開く	OK キャンセル				

#### [帳票名]

対象となる帳票名が表示されます。

[テストデータ作成対象ファイル]

[フォームファイル]

対象となるフォームファイルを選択します。

対象帳票が複合表の場合は、フォームファイル名と表を選択します。

[データマップファイル]

対象となるデータマップファイルを選択します。

#### [作成するテストデータ]

[テストデータファイル]

作成するテストデータファイル名を指定します。

テストデータ出力先は、対象帳票の作業ディレクトリとなります。

ドライブやディレクトリを含むパスで指定することはできません。

#### [テキスト変数のテストデータ内容]

テキスト変数に対して出力するデータの内容を指定します。 [変数名]

- 変数名をデータとして出力します。
- [記述]

変数に設定されている記述をデータとして出力します。

[表示可能桁数]

テキスト変数の定義領域(Form エディタで設定)に印字可能な最大文字数の「X」を 表示します。

印字可能な最大文字数は、テキスト変数に設定されたフォントサイズと領域幅から 計算されます。(固定ピッチフォント(MS明朝など)で計算された値で文字数は計算さ れますのでプロポーショナルフォントが設定されている場合は実際に出力される文字 数とは異なりますのでご注意ください。) [表の明細行数設定]

表オブジェクトが定義されている場合の明細行数(1-99行)を指定します。

[テストデータ作成完了後、エディタで開く]

テストデータ作成完了後に、テキストエディタで作成されたデータが表示されます。